

【短報】履修証明プログラム「多職種連携メディカルスタッフ教育プログラム」 CoMSEP-CP (Coordinated, Continuing, Medical Staff Education Program. - Certificate Program) 多職種連携医療専門職養成プログラム / 筑波大学・茨城県立医療大学



この科目は、総合科目Ⅰとして毎年開講されています。今年度は初めて医療科学類に順番が回ってきました。卒業生の中で、学外でご活躍されている方の中から、中川央充（なかがわ てるみち）氏をお招きして、全学の受講生 196 名にご講義いただきました。社会人として本学で学んだことがどのように役立っているか、また社会人としていかに生きるか、をテーマにご講演をお願いいたしました。『終わらない学びと主体的な仕事の実現』との演題で実に有意義な講演でした。下記に概要を紹介させていただきます。

Take Home Message 生き残る唯一の手段は主体的な問題設定能力

1. 検査について
標準化： 新知見の有効活用に必須
2. 医療業界の問題点
関係法規による規制強化
専門に特化した教育体制
異業種からの中途採用が少ない

3. 社会人に求められる能力は？
これからは問題作成能力
幅広い知識
専門に対する知識の深さ
4. 専門性の磨き方
余暇の過ごし方： 研究
知識が知恵に
知恵を一般化し、真の専門性。

【附録】 てるくんを囲む会（一期生の面々）@ 北海道魚鮮水産 BiVi つくば店



會田雄一、中川智貴、石橋紀世、柴（渡邊）綾、中島 淳
中川央充、田仲（吉田）友里、二宮、金丸（山下）由美
（敬称略）

筑波医療科学 第13巻 第3号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 磯辺智範 二宮治彦
発行所	筑波大学 医学群 医療科学類 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2017年12月29日